



裏磐梯物産館で案内中！

裏磐梯ビジターセンターの改修工事期間中（昨年10月～R6年9月末予定）は、裏磐梯物産館内に「裏磐梯ビジターセンター案内窓口」を開設しています。窓口ではクマ鈴などのレンタルグッズの貸出や、裏磐梯の自然情報のご提供を行っています。

皆様のお越しをお待ちしております。



←見どころボード

五色沼を中心とした裏磐梯で発見した自然などの見どころを紹介！パークボランティアさんのおすすめ情報も！

→裏磐梯広域地図

裏磐梯の見どころを地図で紹介！道路状況やクマ情報も更新中です。



裏磐梯はクマの生息地です

今年もツキノワグマの活動時期となりました。

裏磐梯でトレッキングなどの野外活動を行う際は、鈴を携帯するなどの野生動物対策を忘れずをお願いいたします。

クマ鈴レンタルについて

裏磐梯物産館、裏磐梯観光協会、裏磐梯サイトステーションの3施設でクマ鈴の貸出・返却を行っています。

¥1200（料金¥200+ 補償金¥1000）

* 鈴のご返却の際、補償金をお返しいたします

* 貸出は9時から、当日の16時までにご返却ください。

「スタッフミニブログ」更新中！

裏磐梯ビジターセンターの公式HPにて「スタッフミニブログ」を始めました。裏磐梯の自然情報や絶景など、様々な情報を発信していきますので是非ご覧ください。下の「ウェブサイト」のQRコードからご覧いただけます。

裏磐梯 VC 公式 SNS



チェック
& フォローを
お願いします！



YouTube
@urabandai_vc



ウェブサイト
https://urabandai-vc.jp



X (旧Twitter)
@urabandai-vc



Instagram
@urabandai_visitor_center

磐梯朝日国立公園 裏磐梯ビジターセンター

〒969-2701 福島県耶麻郡北塩原村大字松原字剣ヶ峰 1093-697
【電話】0241-32-2850 【FAX】0241-32-2851 【ウェブサイト】http://www.urabandai-vc.jp/
【休館中】2023年10月1日～2024年9月30日まで（予定）改修工事のため休館

裏磐梯図鑑 No.37 端午の節句のお風呂といえは！？

裏磐梯にもある？ ショウブと名の付く植物たち

ようこそビジターセンターへ

裏磐梯中学校より寄付金を頂きました

自然解説員の巡視日記

五色沼自然探勝路の春

「ニホンザル」

世界で最も北に生息している人間以外の霊長類であることから、英語では Snow monkey とも呼ばれます。昔話などにも度々登場し日本人には身近な生き物ですが、そんな意外な一面があったことに驚きです。



端午の節句のお風呂といえど！？

裏磐梯にもある？ ショウブと名の付く植物たち

5月に入る特別なお風呂

5月5日は「こどもの日」。古くから「端午の節句」という行事を行う日として親しまれています。

筆者も子どものころは、飾られる兜をかぶって模造刀を振り回して怒られたり、こいのぼりを持って走り周り風になびかせたりと、毎年楽しくこどもの日を過ごしていました。中でも好きだったのはショウブの葉をお風呂に浮かべる「菖蒲湯」。あの独特の香りや体に引付け葉っぱで遊ぶのが楽しかったのを覚えています。

実は無関係 ショウブとノハナショウブ

さて、裏磐梯にもショウブと名の付く植物が自生していることを皆さんはご存じでしょうか？

裏磐梯の湿地では「ノハナショウブ」という、良く目立つ紫色の大きなお花を咲かせる植物を見ることができます。

このノハナショウブでも菖蒲湯ができるかというと、残念ながらそうはいきません。

「ハナショウブ」はキジカクシ目の植物(ランやキスゲの仲間)でショウブ目の「ショウブ」とは実は無関係な植物なのです。ハナショウブには薬効もないうえ、福島県では数を減らしている植物として保護されていますので、菖蒲湯を行う際はおとなしくショウブの葉っぱを買ってきましょう。



ノハナショウブ (*Iris ensata*)

ヒオウギアヤメ(右下)とお花の形がそっくりなことからもアヤメの仲間だと分かります。



ショウブ (*Acorus calamus*)
ショウブ目ショウブ科
アヤメの仲間と違って、
花はとても地味です。

ヨーロッパから来ました。 要注意なキショウブ

裏磐梯にはもう一種類、「キショウブ」というノハナショウブの仲間を見ることができます。

キショウブはヨーロッパ原産の外来種で、環境省の「生態系被害防止外来種リスト」で重点対策外来種に指定されています。

ビジターセンターのすぐ近くでも花を咲かせることがあり、引き抜きを行った際、菖蒲湯に出来ないかと考えましたが、こちらのキショウブもキジカクシ目の植物で、菖蒲湯はできませんでした。

結局、裏磐梯に ショウブはあるの？

「ショウブ」は国内では九州から北海道までの水辺に自生する植物です。裏磐梯でも桧原湖の湖岸等でみられるという記録はあるのですが、裏磐梯ビジターセンターのデータベースから記録を見つけることはできませんでした。

全国的にみられる植物の利用が「菖蒲湯」という一つの文化になっているという事はとても良いことだと思います。

この文化が消えないよう、ショウブの生息地である水辺の環境をしっかりと守っていきたいところです。

参考文献
・渡辺智美, et al. "磐梯朝日国立公園裏磐梯桧原湖における2004-2016年の水生維管束植物相" 福島大学地域創造 34.1 (2022): 87-98.

五色沼自然探勝路の春

裏磐梯の五色沼付近も春真っ盛り!! 地面には「スプリングエフェメラル」と呼ばれる春にだけ咲く小さなお花が、まだ草木のすくない林内を彩り、頭上では野鳥のさえずりが響き渡ります。

春の五色沼湖沼群は、雪解けの水が沼に流れ込み、一時的に水位が上昇するうえ、草木が葉っぱを展開しきる前で林内の見通しが良いため、木々に隠れがちな沼の織りなす景色を見るのに最も適した季節でもあります。

この時期の散策は残雪やぬかるみ、木につもった雪の重さで生じた倒木などがよく見られ、足元には注意が必要です。

特に今年は、昨年の11月末に大量に降った重い雪の影響で、探勝路内に大量の倒木・落枝・かかり木(木に引っかかった倒木や枝)が発生しました。

そのため、例年以上に注意する必要がありましたが、現在は倒木等は片づけられ、通常通り歩くことが可能です。もちろん新規に倒木等が生じることもあります。発見した場合はビジターセンターにご一報ください。



五色沼自然探勝路 道の状況 R6 4/4

ようこそビジターセンターへ

裏磐梯中学校より寄付金を頂きました



Welcome

裏磐梯中学校3年生の皆様は、総合の学習で「裏磐梯の良さをさらに盛り上げるために私たちができること」をテーマに自分たちができることとして、マナーの呼びかけや、環境を守るための寄付金集め、ゴミ拾いといった活動を行っています。

お預かりした寄付金は今後、自然環境を守るために有効に使わせていただきます



ヒオウギアヤメ (*Iris setosa*)

アヤメも漢字で「菖蒲」と書きます。これまたショウブと同じでややこしい…



キショウブ (*Iris pseudacorus*)

ビオトープに植える植物として重宝されていますがノハナショウブ等の在来植物を駆逐します。